

令和4年度普及活動アルバム

長野農業農村支援センター

農業者の経営や暮らしがより活気に満ちたものになるよう支援する業務は、過去2年間と同様、新型コロナウイルス感染症によって制約を受けました。そのような中、オンラインを活用したりリモートでの研修会等を実施し、かつ対面での活動を感染防止対策の徹底で再開する等の工夫を重ねてきました。重点課題は、もも産地の復興支援とピーマンの生産拡大の2課題に、一般課題では就農相談会を通じた新規就農者の確保と就農間もない者への技術習得支援、果樹における県オリジナル品種導入の促進や消費拡大の実施、水田農業の低コスト化と複合化推進、農山村の活性化支援などに取り組みました。

農業者・関係機関の皆様のご協力に感謝し、活動の一部をご紹介します。



【4月以降】

スマート農業推進に向けた各種実演会開催

須高地区の生産者を対象にももの水噴射摘らいの実演会（3月、須坂市）を実施し、出席した40人に説明と実演・体験を行いました。

この他にも4か所で計4種類のスマート農業技術実演会、13箇所でミニ講習会等を実施しました。



【5月】【重点課題】

ピーマンの生産拡大

少面積でも収益を上げられる品目であるピーマンについて、関係機関の連携のもと、試験ほを設置してかん水の効果、施設栽培の有利性、品種の検討を行いました。

この内、春先の保温資材による生育促進には有効性が見られ、今後、試験結果を活用しながら中山間地域の振興品目としても作付けの推進を図っていきます。



【4月以降】

果樹等の凍霜害防止に向けた講習会を実施

春先の低温による凍霜害で、果樹を中心に被害を受ける例が頻発しています。被害を防ぎ、生産量を確保するため、燃烧法の実演会を長野市と須坂市で開催しました。

また、県作成のパンフレットや動画を活用し、各種講習会で啓発活動を実施しました。



【4月～3月】

対面での就農相談会を再開 + オンライン就農相談会の継続実施

対面での就農相談会は7月30日、9月10日、1月14日に県外で実施しました。オンライン就農相談(写真)は毎月実施しました。これらにより合計95名と相談を行い、令和3年以降のフォローにより5年度から13名が就農に向けて研修を開始しています。



【5～11月】

農作業事故低減に向け、農村生活マイスターが率先して安全研修を開催

農作業時の重傷・死亡事故の低減に向け、農作業安全講習会を計7回実施しました。

農村生活マイスター協会2支部では、実際に機械を見ながら刈払機等の安全研修を実施しました(写真)。

また、通年で関係機関へ啓発パンフレットを配布する等の活動を行いました。



**【8月】
3年ぶりに新規就農者激励
会を開催**

8月9日に開催し新規就農者20名（写真）が出席しました。

記念講演では FCP 展示会商談シートを活用した販路開拓のポイントについて話を聞きました。参加者はマーケティングの基本から商談会シートの紹介に至るまで大変参考になったとの声が聞かれました。



**【8～10月】
「ながの果物語り」の一環
で、首都圏・関西圏でP R活
動**

8月に銀座 NAGANO で果物のスイーツメニュー提案をしました。9月以降3回、新幹線で果物を輸送し東京駅で販売とP Rを行いました。10月にぶどうのPRを京阪百貨店 KOTONOWA、上高地あずさコーヒーららぽーと甲子園店（写真）で行いました。



**【4月18日以降】
燃料・資材・飼料高騰に対す
る農業者への対応**

コロナ禍や世界情勢等により価格が高騰し、農家経営を圧迫する中、4月18日から農業者等を対象とした「相談窓口」を設置しました。

10月には対応の一環として、経営確立途上の新規就農2年目までの者を対象に、経費削減と各種補助事業へ対応できるよう土壌診断76点を実施しました（写真）。



【12月】【重点課題】

もも産地の復興支援に向け、地域の将来を検討（須坂市）

福島地区の河川敷農地の耕作者に対し、将来の経営や後継者についてアンケートを行い9割以上の回答を得ました。また全住民に対しても、地域活性化や農業への関心等のアンケートを行いました。結果を耕作者へ説明し、将来的に担い手へ農地集積し、産地の維持・発展への機運を醸成しました。



【12～3月】

脱炭素社会実現に向けた、果樹せん定枝の炭化実演会

果物づくりのさかんな長野地区で、無煙炭化器による実演会を技術者対象に2回、生産者対象に3回開催しました。

カーボンニュートラルの考え方を説明し、果樹生産現場でこれから意識を更に高めていくべく、第一歩を踏み出しました。



【9～3月】

農村RMO構築を目指して

9月に長野市戸隠の関係者と国・県庁担当者との意見交換を行い、次年度国交付金の申請につなげました。

2月に長野市大岡での研修会の開催支援、3月には当センター主催の研修会（写真）を実施しました。

今後も、戸隠と大岡を軸に地域住民との話し合いを重ねていく計画です。